

オートキャル

3658シリーズ(2ポート)/36584シリーズ(4ポート)

10MHz~40GHz

10MHz~9GHz



高再現性、高品質の同軸校正を自動で実行



3658シリーズ



36584シリーズ

3658シリーズ オートキャルのモジュールは、高速・高再現性・高品質の同軸校正器として、40GHzまでカバーします。各モジュールは、精密に特性化された校正標準を内蔵し、システムチェックで再現性のある誤差をVNAから除去します。また各モジュールには、内蔵されるデバイスのデータファイルが添付されています。モジュールは、6ヶ月間再校正しなくても、性能が保証されています。

テストポート・コンバータ・セットは、ノン・インサータブル・デバイス、3.5mm SMAコネクタ付きデバイスの試験に使用します。

またテスト・コンバータ・セットには、Kコネクタ、3.5mm、SMAコネクタの3種類があります。N型コネクタのノン・インサータブル・デバイスには、アダプタリムーバル法で対応します。

- 高速でフル2ポート/フル3ポート/フル4ポート校正を実行
- NISTにトレーサブルな特性化モジュール
- 360Bシリーズ、37000シリーズ、MS4620シリーズVNAに互換

主な機能

● 校正の種類

1ポート校正 (S11, S22) :全機種対応

1ポート校正 (S33, S44) :36584シリーズにて対応

フル2ポートのOSLT校正:全機種対応

フル3ポートのOSLT校正:36584シリーズにて対応

フル4ポートのOSLT校正:36584シリーズにて対応

● ツール・スルー校正

内部校正器のスルーは、外部で直結したダイレクトスルー接続ほど正確ではありません。ツール・スルー・モードは、スルー接続時にモジュール内のスルーを使わず、外部で接続します。

● アイソレーション校正

フル2ポート校正の一部として動作。アイソレーションの除去ほか、アイソレーションにおけるデフォルト・アベレージング・ファクタの解除、独自のアベレージング・ファクタの組み込みなどのオプションとして使用します。

● スイッチ・アベレージング

エレクトロメカニカル・スイッチにより、校正標準を選択します。スイッチ・アベレージングは、スイッチの非再現性による影響を抑えられます。4つのファクタでアベレージング効果を上げ、非再現性による影響を6dB減少させ、トータルの校正時間を節約できます。

● スルー・アップデート

ケーブルの傷みや劣化の予知にも、スルー部分の定期的な更新に、12タイム校正を推奨します。スルー・アップデート・モードは、直接手動スルー・ステップを実行するだけで、最新の校正に更新できます。モジュールを使わず、直結するだけで実行します。

規格 (すべての規格は、23 ± 3℃ 以内のとき保証されます)

オートキヤル・モジュール	2ポートモジュール (コンバータなし)	2ポートモジュール (コンバータ付き)	4ポートモジュール (コンバータなし)
方向性	38 dB (10 MHz ~ 2 GHz) 36 dB (2 ~ 20 GHz) 34 dB (20 ~ 40 GHz)	36 dB (10 MHz ~ 2 GHz) 34 dB (2 ~ 20 GHz) 32 dB (20 ~ 40 GHz)	42 dB (10 MHz ~ 1 GHz) 40 dB (1 ~ 3 GHz) 36 dB (3 ~ 6 GHz) 34 dB (6 ~ 9 GHz)
ソースマッチ	34 dB (10 MHz ~ 2 GHz) 31 dB (2 ~ 18 GHz, N) 34 dB (2 ~ 20 GHz, K) 26 dB (20 ~ 40 GHz)	32 dB (10 MHz ~ 2 GHz) 29 dB (2 ~ 18 GHz, N) 32 dB (2 ~ 20 GHz, K) 24 dB (20 ~ 40 GHz)	42 dB (10 MHz ~ 1 GHz) 39 dB (1 ~ 3 GHz) 35 dB (3 ~ 6 GHz) 33 dB (6 ~ 9 GHz)
反射トラッキング	± 0.15 dB (10 MHz ~ 2 GHz) ± 0.20 dB (2 ~ 20 GHz) ± 0.25 dB (20 ~ 40 GHz)	± 0.20 dB (10 MHz ~ 2 GHz) ± 0.25 dB (2 ~ 20 GHz) ± 0.30 dB (20 ~ 40 GHz)	-
伝送トラッキング	± 0.15 dB (10 MHz ~ 2 GHz) ± 0.20 dB (2 ~ 20 GHz) ± 0.25 dB (20 ~ 40 GHz)	± 0.20 dB (10 MHz ~ 2 GHz) ± 0.25 dB (2 ~ 20 GHz) ± 0.30 dB (20 ~ 40 GHz)	-
伝送トラッキング (トゥールスルーモード)	± 0.10 dB (10 MHz ~ 2 GHz) ± 0.10 dB (2 ~ 20 GHz) ± 0.20 dB (20 ~ 40 GHz)	± 0.15 dB (10 MHz ~ 2 GHz) ± 0.15 dB (2 ~ 20 GHz) ± 0.25 dB (20 ~ 40 GHz)	-
一般規格	シリアル入力: D-Sub (9ピン)、VNA 本体による制御 電源: AC 110 / 220 V 寸法: 155 (W) × 65 (H) × 90 (D) mm		
動作環境	温度範囲: +18 ~ +28℃ (動作)、-20 ~ +70℃ (保存) 相対湿度: 5 ~ 95% RH (+40℃) EMC: EMC 89 / 336 / EEC に準拠 伝導・放射エミッション CISPR 11: 1990 / EN 55011: 1991、グループ 1、クラス A イミュニティ IEC 1000-4-2: 1995 / EN 50082-1: 1992、4kV CD、8kV AD IEC 1000-4-3: 1995 / EN 50082-1: 1992、3V/m、26 ~ 1000 MHz、80%、1kHz AM IEC 1000-4-4: 1995 / EN 50082-1: 1992、0.5kV SL、1kV PL 寸法: 170 (W) × 55 (H) × 120 (D) mm		

オーダーリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

品名は、現品の表記と異なる場合がありますので、ご了承ください。

形名・記号	品名
	— 本体 —
SC7072	2ポート・オートキヤル・モジュール、36581 NNF (Nコネクタ用、40 MHz ~ 18 GHz)
SC7075	2ポート・オートキヤル・モジュール、36581 NNF/2 (Nコネクタ用、10 MHz ~ 9 GHz)
SC7073	2ポート・オートキヤル・モジュール、36581 KKF (Kコネクタ用、40 MHz ~ 20 GHz)
SC7076	2ポート・オートキヤル・モジュール、36581 KKF/2 (Kコネクタ用、10 MHz ~ 9 GHz)
SC7074	2ポート・オートキヤル・モジュール、36582 KKF (Kコネクタ用、40 MHz ~ 40 GHz)
SC7077	4ポート・オートキヤル・モジュール、36584 KF (Kコネクタ用、10 MHz ~ 9 GHz)
SC6938	4ポート・オートキヤル・モジュール、36584 NF (Nコネクタ用、10 MHz ~ 9 GHz)
	— 標準付属品 —
	AC/DCアダプタ: 1本
	RS-232C接続ケーブル、1.7m: 1本
	オートキヤル・ソフトウェア・ディスク: 1本
	— 応用部品 —
36583S	テストポートコンバータ・セット (SMAコネクタ用)
36583L	テストポートコンバータ・セット (3.5mmコネクタ用)
36583K	テストポートコンバータ・セット (Kコネクタ用)

3658 シリーズの再特性化は、最寄りのサービス・センターに送っていただくか、サービス・エンジニアを現地に派遣して行います。また、再特性化ソフトウェアほか、VNA、従来の校正キットを使い、ユーザサイドでも校正モジュールの再特性化が可能です。